

各関係機関の長 殿  
各病害虫防除員

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

## 令和5年度病害虫防除情報第1号

サツマイモ基腐病について、各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

**本年産サツマイモ栽培において、サツマイモ基腐病が本ぽで確認されました。  
今後の発生拡大防止のため、適切な対策を徹底しましょう。**

1 作物名       かんしょ

2 病害虫名     サツマイモ基腐病

### 3 発生状況(経過)

5月中旬、県内の青果用サツマイモほ場及び原料用サツマイモのほ場において、サツマイモ基腐病の発生が確認された。今後、梅雨入りに伴い、本病に好適な条件が続くことが予想され、本ぽでの発生拡大が懸念される。

### 4 本ぽにおける対策のポイント

- (1) 定植後に発病した株は、症状の進展とともに、病斑部(図1)に大量の胞子を形成し、降雨等により周辺に広がることから、ほ場での発生の有無をこまめに確認し、発病株の早期発見・除去に努める。
- (2) 発病株を見つけた場合は、早急に抜き取り、ほ場外に持ち出し、適切に処分する。また、周辺株への伝染を予防するため、薬剤による予防散布を行う。散布の際は、株元にしっかり薬液がかかるよう注意する。
- (3) 薬剤の散布については、本ぽへの植付け35日後(5週目)頃から、アミスター20フロアブル、トリフミン水和剤及び銅剤(Zボルドー、ジーファイン水和剤)とのローテーション散布を行う(表1)。また、台風等の暴風雨や長雨等の状況にあわせて、適宜殺菌剤を散布する。



図1 発病株の病斑部(参考)

表1 サツマイモ基腐病に対する茎葉散布の登録農薬（2023年5月1日現在）

薬剤名	希釈倍数	使用回数	使用時期	使用方法
ジーファイン水和剤	1,000倍	－	収穫前日まで	散布
Zボルドー	500倍	－	－	散布
アミスター20フロアブル	2,000倍	3回以内	収穫14日前まで	散布
	12～32倍	3回以内	収穫14日前まで	無人航空機による散布
トリフミン水和剤	2,000～3,000倍	2回以内	収穫前日まで	散布
	16倍	2回以内	収穫前日まで	無人航空機による散布

※農薬は、使用する前に必ずラベルの表示を確認し、適正に使用すること。

○本病に対する詳細な防除対策は、以下の防除暦やマニュアルを参照すること。

- ・【宮崎県】サツマイモ基腐病の防除暦

[https://www.pref.miyazaki.lg.jp/documents/67650/67650\\_20230207130348-1.pdf](https://www.pref.miyazaki.lg.jp/documents/67650/67650_20230207130348-1.pdf)



- ・【農研機構】サツマイモ基腐病の発生生態と防除対策（令和4年度版）

[https://www.naro.go.jp/publicity\\_report/publication/files/stem\\_blight\\_and\\_storage\\_tuber\\_rot\\_of\\_sweetpotator04.pdf](https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/stem_blight_and_storage_tuber_rot_of_sweetpotator04.pdf)



《連絡先》

宮崎県総合農業試験場病害虫防除・肥料検査課  
 （病害虫防除・肥料検査センター） 阿萬、久野  
 TEL：0985-73-6670 FAX：0985-73-2127  
 E-mail：byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp

